

## 第 10 期 貸 借 対 照 表

(平成19年3月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流 動 資 産	1,123,334	流 動 負 債	576,748
現金及び預金	124,852	買掛金	276,047
売掛金	38,514	一年以内返済予定長期借入金	232,765
商 品	940,966	未 払 金	12,017
前 払 費 用	18,625	未 払 費 用	17,037
そ の 他	375	未 払 法 人 税 等	200
固 定 資 産	313,752	未 払 事 業 所 税	3,421
有 形 固 定 資 産	121,652	未 払 消 費 税 等	685
建 物	96,038	預 り 金	257
構 築 物	10,080	前 受 収 益	1,442
工 具 器 具 備 品	15,533	賞 与 引 当 金	3,475
無 形 固 定 資 産	512	設 備 購 入 割 賦 未 払 金	29,400
電 話 加 入 権	512	固 定 負 債	863,561
投 資 そ の 他 の 資 産	191,586	長 期 借 入 金	816,475
関 係 会 社 出 資 金	100	退 職 給 付 引 当 金	5,036
出 資 金	500	設 備 購 入 長 期 割 賦 未 払 金	42,050
長 期 前 払 費 用	8,711	負 債 合 計	1,440,310
敷 金 保 証 金	182,274	純 資 産 の 部	
資 産 合 計	1,437,086	株 主 資 本	3,224
		資 本 金	90,000
		利 益 剰 余 金	93,224
		そ の 他 利 益 剰 余 金	93,224
		繰 越 利 益 剰 余 金	93,224
		( 当 期 純 損 失 )	( 40,144 )
		純 資 産 合 計	3,224
		負 債 ・ 純 資 産 合 計	1,437,086

(注)記載金額は表示単位未満を切り捨てて表示しております。

## 重要な会計方針に係る事項の注記

- (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法・・・売価還元法による原価法によっております。
- (2) 固定資産の減価償却の方法
  - 有形固定資産・・・・・・・・・・・・・定率法を採用しております。  
ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物については定額法を採用しております。  
また、有形固定資産の取得価額が10万円以上20万円未満の資産については、3年間で均等償却する方法を採用しております。
- (3) 引当金の計上基準
  - 賞与引当金・・・・・・・・・・・・・従業員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額を計上しております。
  - 退職給付引当金・・・・・・・・・・・・・従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務見込額に基づき計上しております。
- (4) リース取引の処理方法・・・・・・・・・・リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。
- (5) 消費税等の会計処理・・・・・・・・・・税抜方式によっております。
- (6) 重要な会計方針の変更
  - (貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準)  
当事業年度より「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準」(企業会計基準第5号 平成17年12月9日)及び「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準等の適用指針」(企業会計基準適用指針第8号 平成17年12月9日)を適用しております。  
これまでの資本の部の合計に相当する金額は、純資産合計と同額であります。